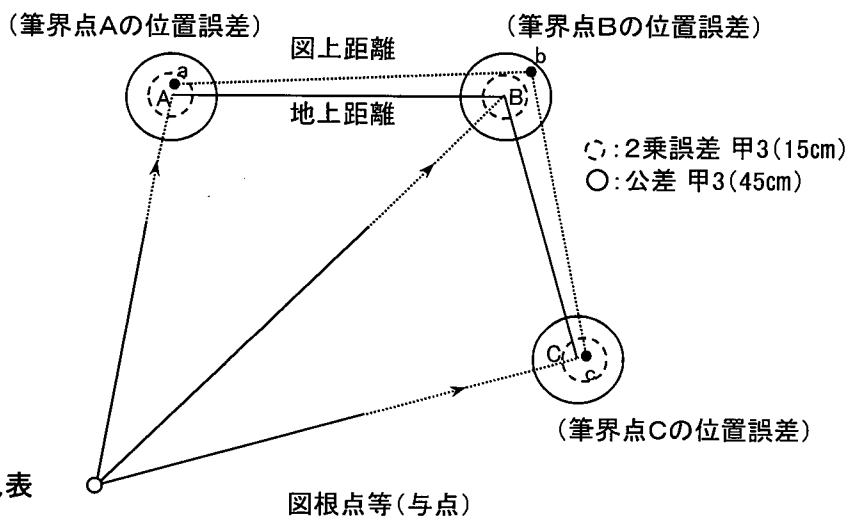


筆界点の位置誤差の制限

国土調査法施行令別表第5

精度区分		筆界点の位置誤差	
		平均2乗誤差	公差
市街地地域	甲1	2cm	6cm
	甲2	7cm	20cm
村落 農耕地域	甲3	15cm	45cm
	乙1	25cm	75cm
山林 原野地域	乙2	50cm	150cm
	乙3	100cm	300cm

1. 精度区分とは、誤差の限度の区分をいい、その適用の基準は国土交通大臣が定める。
2. 筆界点の位置誤差とは、当該筆界点のこれを決定した与点に対する位置誤差をいう。



筆界点間距離の公差早見表

精度区分 点間距離 (m)	甲 3			乙 1
	数値 cm	1/250 cm	1/500 cm	1/500 cm
1	10	18	25	32
2	11	18	26	34
3	11	19	26	35
4	12	20	27	36
5	12	20	27	37
6	13	20	28	38
7	13	21	28	39
8	14	21	29	39
9	14	22	29	40
10	14	22	29	41
11	15	22	30	41
12	15	22	30	42
13	15	23	30	42
14	15	23	30	43
15	16	23	31	44
16	16	24	31	44
17	16	24	31	45
18	16	24	31	45
19	17	24	32	45
20	17	24	32	46
22	17	25	32	47
24	18	25	33	48
26	18	26	33	48
28	19	26	34	49
30	19	26	34	50
32	19	27	34	51
34	20	27	35	51
36	20	28	35	52
38	20	28	35	53
40	21	28	36	53
42	21	28	36	54
44	21	29	36	55
46	22	29	37	55
48	22	29	37	56
50	22	30	37	56
60	24	31	39	59
70	25	32	40	61
80	26	33	41	64
90	27	34	42	66
100	28	36	43	68

地積測定の公差早見表

精度区分 地積 m ²	甲 3 m ²	乙 1 m ²	精度区分 地積 m ²	甲 3 m ²	乙 1 m ²
1	0.12	0.14	330	3.37	4.91
5	0.29	0.36	340	3.43	5.01
10	0.43	0.54	350	3.49	5.11
15	0.54	0.69	360	3.55	5.20
20	0.64	0.83	370	3.61	5.30
25	0.72	0.95	380	3.67	5.39
30	0.80	1.06	390	3.73	5.49
35	0.88	1.17	400	3.79	5.58
40	0.95	1.27	410	3.85	5.67
45	1.02	1.37	420	3.90	5.76
50	1.08	1.46	430	3.96	5.85
60	1.21	1.64	440	4.02	5.94
70	1.32	1.80	450	4.08	6.03
80	1.43	1.96	460	4.13	6.12
90	1.53	2.12	470	4.19	6.21
100	1.63	2.26	480	4.24	6.29
110	1.73	2.41	490	4.30	6.38
120	1.82	2.55	500	4.35	6.47
130	1.91	2.68	600	4.87	7.30
140	2.00	2.81	700	5.37	8.09
150	2.08	2.94	800	5.84	8.85
160	2.16	3.06	900	6.29	9.57
170	2.25	3.19	1000	6.72	10.28
180	2.32	3.31	1100	7.14	10.96
190	2.40	3.43	1200	7.54	11.62
200	2.48	3.54	1300	7.94	11.27
210	2.55	3.66	1400	8.32	12.90
220	2.63	3.77	1500	8.69	13.51
230	2.70	3.88	1600	9.06	14.12
240	2.77	3.99	1700	9.42	14.71
250	2.84	4.10	1800	9.77	15.30
260	2.91	4.20	1900	10.11	15.87
270	2.98	4.31	2000	10.45	16.43
280	3.04	4.41	2100	10.79	16.99
290	3.11	4.51	2200	11.12	17.54
300	3.17	4.62	2300	11.44	18.08
310	3.24	4.72	2400	11.76	18.61
320	3.30	4.82	2500	12.07	19.14

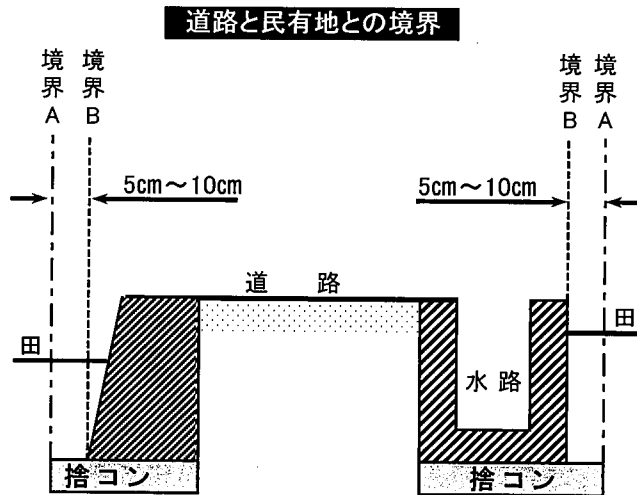
高松市地籍調査一覧表

整理番号	年度	地区名	町名等	
1	39-40	川岡	岡本・川部	
2	40-41	西南	円座	円座・西山崎
			檀紙一宮	檀紙・御厩・中間一宮・三名・成合・鹿角・寺井
3	41-42	下笠居	亀水・生島・植松・中山・神在川窪	
4-1	42-43	鬼無	鬼無・山口・佐藤・佐料・藤井・是竹	
4-2	42-43	多肥 仏生山	多肥上・多肥下・出作 仏生山甲・仏生山乙	
5	43-44	林 三谷	林・六条・上林 三谷	
6	44-45	川添 前田	元山・東山崎・下田井 前田西・前田東・亀田	
7	45-46	古高松	高松・新田・春日	
8-1	46-47	屋島	屋島東・屋島中・屋島西	
8-2	46-47	男木女木	男木・女木	
9	47-48	香西 弦打	香西本・香西東・香西南・香西西・香西北 郷東・鶴市・飯田	
10	48-49	山 田	川島	川島本・川島東・由良・池田
			池田	
			菅沢	菅沢
11-1	48-50		菅沢	
11-2	49-50	田	十河 東植田	小村・亀田南・十川西・十川東 東植田
			西植田	西植田
12 A・B	50-51		西植田	
13 A・B	51-52	木太	木太・松島町三丁目	
14	52-53	太田	太田上・太田下・伏石・松縄・今里	
15	53-54	鶴尾	勅使・西春日・田村・上天神・松並・西ハゼ・紙・三条	

メートル法換算方法	
昭和41年4月1日よりメートル法施行	
1間 ^{ケン} ≒ 1.8182m	1尺 ^{シヤク} ≒ 30.30cm
1間 = 6尺 = 60寸 = 600分 = 6000厘	
m ^{ケン} を間に換算するには $m \times 0.55$	
1坪 ^{ツブ} (歩) ≒ 3.3058m ² (1間×1間=1坪)	
1坪 ^{ツブ} (歩) = 10 ^{ツブ} 合 = 100 ^{ツブ} 勺	
1畝 ^セ = 30坪 ^{ツブ} (歩) 1反 ^{セン} = 300坪 ^{ツブ} (歩)	
1町 ^{チヨウ} = 10反 ^{セン} = 100畝 ^セ = 3000坪 ^{ツブ} (歩)	
m ^{ツブ} を坪に換算するには $m^2 \times 0.3025$	

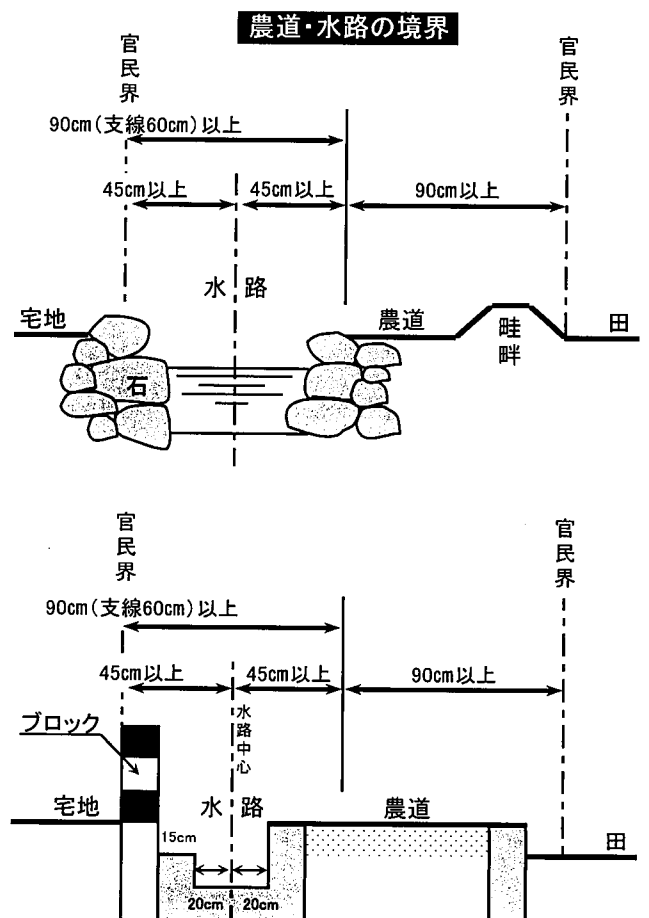
旧図(公図)に記載されている縮尺	
カネジャク 曲尺壹分ヲ以テ壹間トス	→ 1/600
カネジャク 曲尺五厘ヲ以テ壹間トス	→ 1/1200

境界の一般的な確定基準(1)



※ 旧高松市区域と、合併された区域(香川町・香南町・塩江町・国分寺町等)によっても、また用地買収がされた経緯等によっても異なる場合があります。

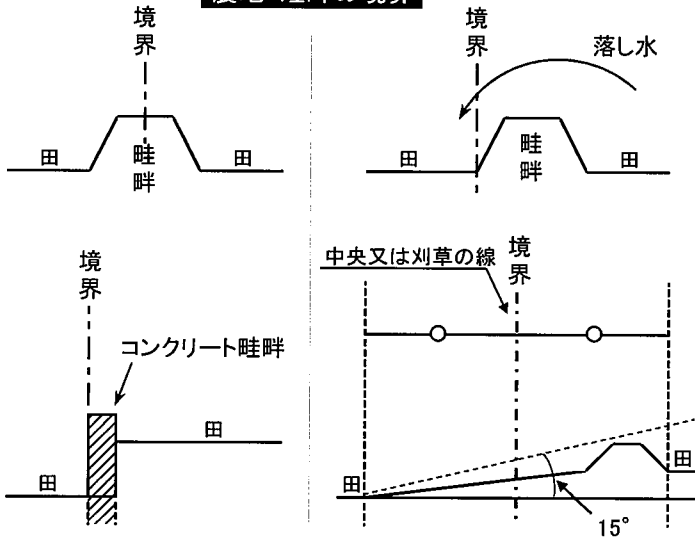
たとえば、上図において、**境界A**で確定されるケースや、構造物の位置に基づき**境界B**で確定されるケースなどがある。



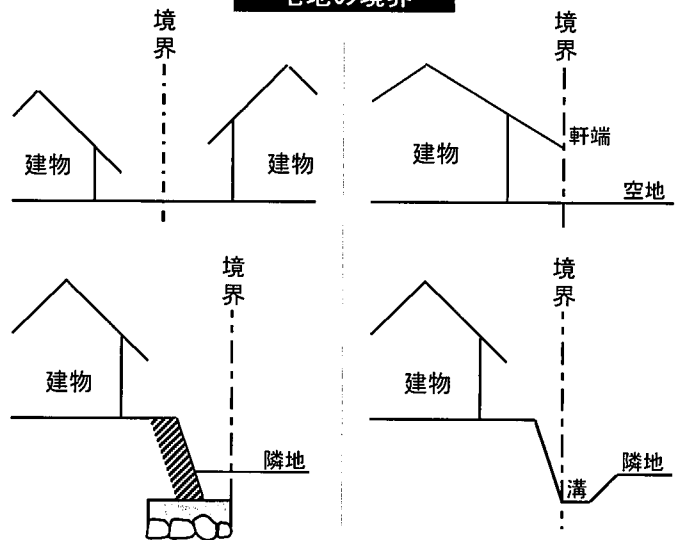
※ただし、水路の中心に変動なし

境界の一般的な確定基準(2)

農地・畦畔の境界

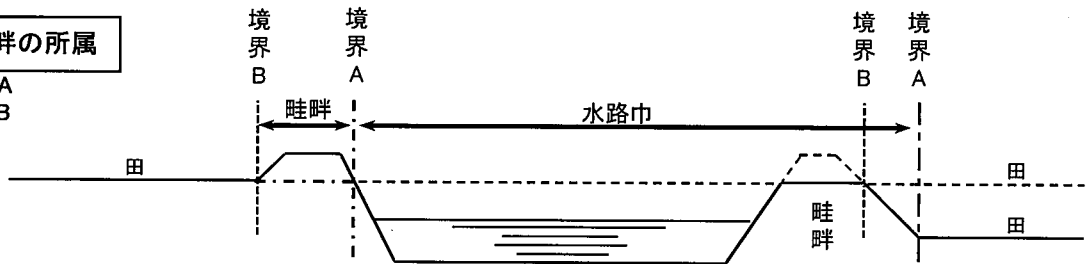


宅地の境界

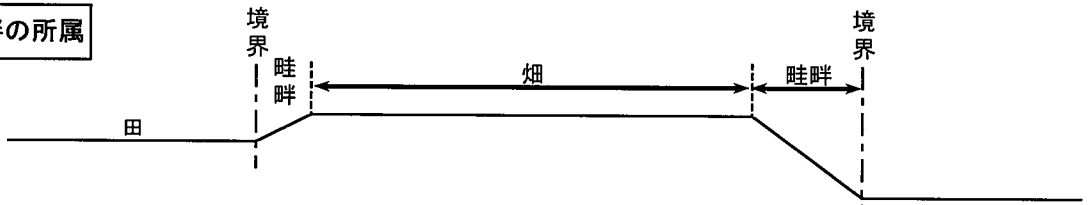


小用排水路のときの畦畔の所属

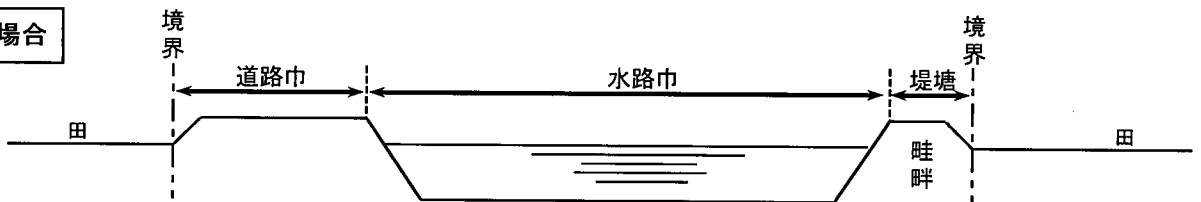
田面高が異なる場合：境界A
田面高が等しい場合：境界B



高低差のある田畑の畦畔の所属



大用排水路の場合



境(界)について

筆界と所有権界を一致させる例図

- ①筆界とは、法務局に備付けの地図に記載された土地を区画する線(境界)で、2以上の点、及び、これらを結ぶ直線。
- ②所有権界とは、所有権の及んでいる範囲の界。
- ③管理界とは、管理している範囲の界。

一般的には筆界と所有権界は一致していますが、そうでない場合もあり、後々の紛争等の予防のためにも一致させておくことが望ましい。

例えば、右図のように、屈曲した筆界(=所有権界)を、所有者間で交換・売買等契約や、合意の上、直線(A-Bにコンクリート)にした場合、筆界は変わらないが、所有権界はA-Bの直線となる。

そこで、筆界と所有権界を一致させるためには、相互に分筆登記(5番から5番1、5番2に、6番から6番1、6番2に分筆)をおこない、所有権移転登記(5番2を甲から乙に移転、6番2を乙から甲に移転)する必要があります。

